

第1回 リスナー参加型 天下一学問会

高校レベル

問題用紙

倫理

作問者：Unferth

問題数：8問

記述式

解答時間：40分

倫理・解答解説

出題背景

全体的に倫理の科目、つまり「宗教・哲学」を疑う・再検討することを目的に出題した。基本的に教科書の知識でも回答は出せるようにしている。その上で、回答をすることを通して自分の知識を読み返すということを意図している。

解説

問1 (配点5点)

知識を問う問題。とはいえほぼ一般教養でもある。ソクラテスが毒杯をあおり、死亡したのは絵画でも有名。よって回答は**死刑**か**服毒**である。

問2 (配点5点)

知識を問う問題だが、問題文に「裁判」とあるので推測もできなくはない。彼の告発の下りは倫理の教科書のコラム欄に多くの場合、記載がある。とはいえ相当正しく推測しないと回答は出せない。ここは素直に『ソクラテスの弁明』の1節から考えないと厳しい。

回答は

**政治家・劇作家に喧嘩を売ったから
同情を誘う答弁をしなかったから
弁論術を使わなかった**

及び、以上の回答と似た回答を正解とする。

問3 (配点20点)

読解問題。問題文の指定の通り、**賛成か反対、その理由**が入っていれば無条件に正解。以下、解答例。

- ・賛成します。知らないことを知らなければ調べる気になりません。
- ・反対します。私は多くのことを知りませんが、だからといってなんでも調べて行動しているわけではありません。

問4 (配点5点)

知識問題に見せかけた読解問題。問題文に「知を愛することを弟子のプラトンは哲学」と呼んだ下りがあり、ここから都道府県という指定が入れば愛知県しかない。

よって回答は

愛知(県)

問5 (配点20点)

ニュース程度の知識を要求する問題。問題文の指定の通り、**起こる、起こらないの指定、過去の事例**があれば正解とする。

なお問題文の通り「過去の事例(つまり、歴史上実際起きた事)」を指定しているのでフィクション(漫画、アニメ、小説)の出来事を例示した場合不正解とする。

解答例は以下の通り。

- ・正しい。トランプ大統領のように強権的な指導者が民主主義の国に現れている。
- ・間違い。古代ローマのように判別不可能な、たとえば寡頭制、そして帝政が存在する。この二つは民主主義と貴族制、独裁制と民主主義の混合のようなもので、アリストテレスが想定するようにきれいに分けることができない。よって政治が無限ループしているかの判断もできない。

問6 (配点20点)

知識は一切不要、自分の立ち位置で回答すれば正解になる。

具体的には**イエス・孔子の言葉が良い(悪い)、その理由**が記載されていれば正解とする。

解答例は以下の通り

- ・イエスの言葉が良い。他人に積極的に手助けすれば、みんなが幸せになれる
- ・孔子の言葉が良い。この言葉に従った方がストレスが減り、幸せになれる

- ・イエスの言葉が悪い。こうした行為はしばしばおせっかいであるから
- ・孔子の言葉が悪い。善意を狭める行為だから

問7 (配点5点)

二択問題。指定も細かいので悩む部分は少ないだろう。

1人か**5人**が正解である。

問8 (配点20点)

いわゆるトロッコ問題の「出題意図」を問題としたもの。とはいえ、回答自体は感じたまま書けば問題ない。トロッコ問題はしばしば「答えの無い問題を考えることは哲学的に重要だ」のような形で解決されがちである。しかしこちらの出題意図は「では答えの無い問題を考えることは実際の所、どのように重要なのか」にある。とはいえそこを直接聞くのは高校基準を大きく逸脱するため、正答の基準は低く設定している。

権兵衛かインディーに賛成すること、賛成する理由があれば正解とする。

以下、解答例。

- ・権兵衛が正しい。答えの無い問題を考えることは哲学的に重要だ。
- ・インディーが言うことが正しい。こんな理不尽な問題を答えさせられるべきでない。